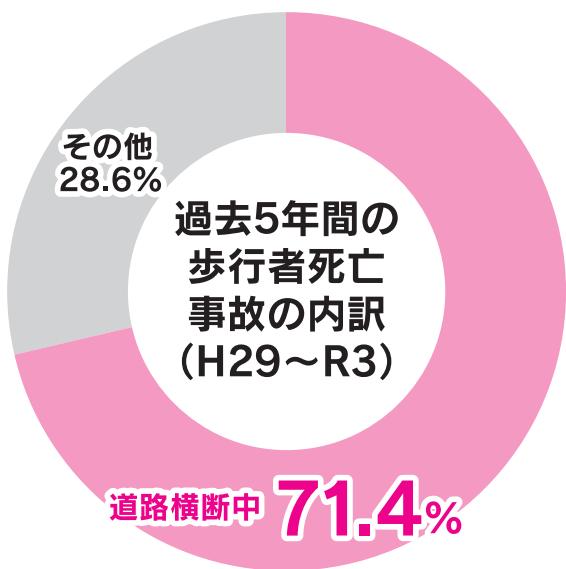


車も人も、横断歩道でのマナーアップ!

歩行者が亡くなった事故の7割以上が道路横断中に発生しています。



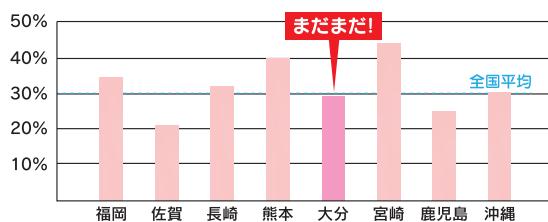
横断歩道を渡っていた歩行者も多くの方が犠牲になっています。

横断歩道は歩行者優先!

信号機のない横断歩道を歩行者が渡ろうとしている時に車が停止する割合
(R3年JAF調査による)



R3年九州各県の比較



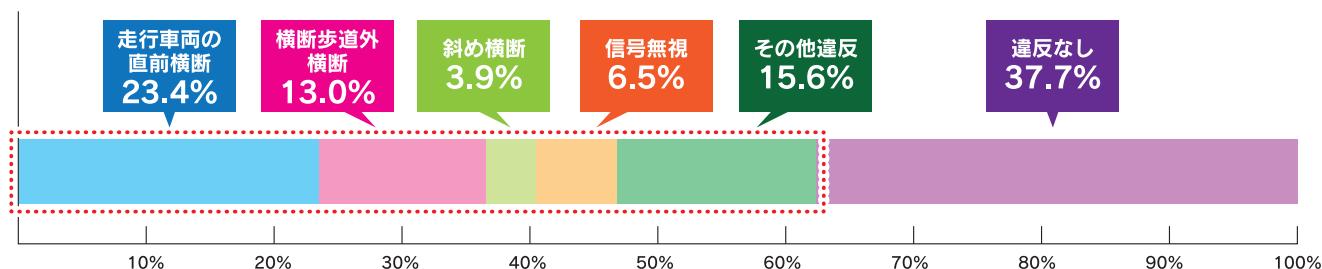
横断しようとする歩行者等がいる時は、横断歩道の前で一時停止し、その歩行者等の通行を妨げないようにしないと交通違反になります。

罰則 3月以下の懲役又は5万円以下の罰金

「横断歩行者妨害」は、命にかかる交通違反です!

歩行者も交通ルールを守ることが大切です! ～歩行者が死亡した事故の約6割は、歩行者にも交通違反～

過去5年間に発生した歩行者死亡事故のうち、歩行者の違反内訳(77人中48人に違反)
※構成比の数値は四捨五入しているため、内訳の合計は100%になりません。



- ドライバーの皆さん、「横断歩道は歩行者優先」を徹底しましょう。
- 歩行者は、道路を渡る時は横断歩道を利用し、ドライバーに手を上げるなど、横断の意思を示しましょう。
- 停まってくれたドライバーにペコリとお礼をすれば、相手もきっと優しい気持ちになれるはず。

ドライバーと歩行者とで
思いやりの連鎖をつなげましょう!



大分県は、ドライバーと歩行者が、横断歩道でお互いに「手を上げる・差し出す・会釈をする」など、相手に思いやりや感謝の気持ちを示すアクションを行うよう呼び掛けています。